

5 - (3) 令和6年度新規系統の来歴及び特性の概要

○ 関東163号 (令和6年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 関東163号 (旧系統名 中系5)
- 2) 交配組合せ 作系37 × 作18042-54
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや中である。いもの皮色は赤紫、肉色は淡黄である。いもの形状は楕円形であり、大小は大である。外観はやや中であり、条溝は微、裂開、皮脈は無である。上いも重は、マルチ早掘栽培では「ベニアズマ」並、マルチ標準栽培では「ベニアズマ」より多く、多収である。蒸しいもの肉色は黄であり、肉質はやや粘、黒変は中、食味はやや中〜やや上である。病虫害抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウおよび立枯病は強、つる割病はやや強である。貯蔵性はやや易である。「関東163号」は、蒸しいもの黄色が濃く、肉質が粘質、糖度が高く、良食味であり、複合病虫害抵抗性であることから、青果用として有望である。

2) 育成地における栽培試験成績 (令和5年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東163号	362	154	254	4.1	35.1	中	赤紫	楕円	黄	やや粘	25.6	中	中〜やや上
標) ベニアズマ	268	100	218	3.1	33.7	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	9.6	中	中
比) 高系14号	257	96	202	3.2	31.1	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	13.6	やや多	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東163号	221	109	170	3.3	36.4	中	赤紫	楕円	黄	やや粉	20.0	やや少	中
標) ベニアズマ	203	100	161	3.2	33.5	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.0	やや多	中
比) 高系14号	168	83	147	2.9	32.0	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	14.8	やや多	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性 (育成地)			
	萌芽性	貯蔵性 (R4)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東163号	中	やや易	強	強	強	やや強
標) ベニアズマ	中	難	中	中	やや強	中
比) 高系14号	中	やや易	やや弱	やや弱	弱	中

○ 関東 164 号 (令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 関東 164 号 (旧系統名 中系 7)
- 2) 交配組合せ 関東 148 号 × 作 12103-121
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良である。いもの皮色は濃赤紫、肉色は淡黄である。いもの形状は楕円形、大小は大である。外観はやや上であり、条溝は微、裂開、皮脈は無である。上いも重は、マルチ早掘栽培およびマルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より明らかに多く、多収である。蒸しいもの肉色は淡黄、肉質は粘、黒変は中、食味はやや上である。病虫害抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウおよび立枯病はやや強、つる割病は強である。「関東 164 号」は、多収かつ複合病虫害抵抗性であり、基腐病への抵抗性も期待されることから、青果用として有望である。

2) 育成地における栽培試験成績 (令和 5 年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 164 号	539	201	264	5.1	30.6	やや上	濃赤紫	楕円	淡黄	粘	17.6	中	やや上
標) ベニアズマ	268	100	218	3.1	33.7	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	9.6	中	中
比) 高系 14 号	257	96	202	3.2	31.1	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	13.6	やや多	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 164 号	300	148	172	4.4	30.0	やや上	濃赤紫	楕円	黄白	やや粘	16.8	やや多	中～やや上
標) ベニアズマ	203	100	161	3.2	33.5	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.0	やや多	中
比) 高系 14 号	168	83	147	2.9	32.0	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	14.8	やや多	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性 (育成地)			
	萌芽性	貯蔵性 (R4)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東 164 号	やや良	—	やや強	強	やや強	強
標) ベニアズマ	中	難	中	中	やや強	中
比) 高系 14 号	中	やや易	やや弱	やや弱	弱	中

貯蔵性は R4 の調査は未実施であり、現在調査中である。

○九州 207 号(令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 375、九系 16327-13
- 2) 交配組合せ
九系 339(母)×九州 156 号(父)
2016 年交配、2017 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 食用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紫で、いもの外観はやや上である。
- 2) 上いも重は高系 14 号比で標準栽培 123%、早掘栽培 87%である。
- 3) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は“強”、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は“やや弱”、サツマイモ基腐病抵抗性は“弱”である。
- 4) 蒸しいもの肉色は淡黄、黒変程度は中であり、食味はやや上である。

第1表 育成地の成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	同標 準比 (%)	切干 歩合 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上い もの 数	いもの 外観	いもの 皮色	センチュウ 抵抗性		サツマイモ 基腐病 抵抗性	萌 芽 性	蒸しいも		Brix (%)	黒 変	食味 判定	
								ネコブ 抵抗性	グサレ 抵抗性			肉 色	肉 質				
標準栽培(黒マルチ)																	
九州207号	267	123	37.2	138	5.8	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	淡黄	中	やや良	25.2	中	やや上
高系14号	217	100	31.7	195	3.5	中	淡赤	弱	中	やや弱	不良	淡黄	やや粘	中	17.6	やや少	中(標準)
べにはるか	275	127	36.5	217	3.9	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	淡黄	やや粘	やや良	31.2	中	やや上
コガネセンガン	357	164	37.1	299	3.3	中	黄白	やや弱	弱	-	中	淡黄白	やや粉	中	20.4	中	-
早掘栽培(黒マルチ)																	
九州207号	121	87	37.2	97	3.3	中	赤紫	-	-	-	-	黄白	やや粉	やや良	24.8	中	やや上
高系14号	139	100	32.5	134	2.8	中	赤	-	-	-	-	黄白	中	中	22.0	中	中(標準)
べにはるか	179	128	35.6	143	3.3	中	赤紫	-	-	-	-	黄白	中	中	23.2	中	中
コガネセンガン	232	167	35.2	174	3.5	中	黄白	-	-	-	-	淡黄白	やや粉	やや良	21.6	中	-

備考) 蒸しいもBrixは換算値。食味判定は21～23名のパネラーにより行った。

○九州 208 号(令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 379、九系 18146-2
- 2) 交配組合せ
べにはるか(白)(母)×九州 196 号(父)
2018 年交配、2019 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 食用、加工用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紫で、いもの外観はやや上である。
- 2) 上いも重は高系 14 号比で標準栽培 133%、早掘栽培 154%である。
- 3) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は“強”、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は“中”、サツマイモ基腐病抵抗性は“中”である。
- 4) 蒸しいもの肉色は“紫”、食味は「ふくむらさき」と同等の“中”である。

第1表 育成地の成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	同標 準比 (%)	切干 歩合 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上い も数	いも の外 観	いも の 皮色	センチュウ 抵抗性		サツマイモ 基腐病 抵抗性	萌 芽 性	蒸しいも				
								ネコブ	ネグサレ			肉 色	肉 質	総 合	Brix (%)	食味 判定
標準栽培(黒マルチ)																
九州208号	289	133	38.0	183	4.4	やや上	赤紫	強	中	中	やや良	紫	中	やや良	28.0	中
高系14号	217	100	31.7	195	3.5	中	淡赤	弱	中	やや弱	不良	淡黄	やや粘	中	17.6	中(標準)
べにはるか	275	127	36.5	217	3.9	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	淡黄	やや粘	やや良	31.2	やや上
ふくむらさき	206	95	37.1	138	4.2	中	赤紫	やや強	中	-	やや不良	紫	やや粘	やや良	28.8	中(標準)
早掘栽培(黒マルチ)																
九州208号	214	154	37.5	151	3.8	中	赤紫	-	-	-	-	紫	中	やや良	26.8	中
高系14号	139	100	32.5	134	2.8	中	赤	-	-	-	-	黄白	中	中	22.0	中(標準)
べにはるか	179	128	35.6	143	3.3	中	赤紫	-	-	-	-	黄白	中	中	23.2	中
ふくむらさき	108	77	36.3	108	2.7	やや下	赤紫	-	-	-	-	紫	中	やや良	28.4	中(標準)

備考) 蒸しいもBrixは換算値。食味判定は18~21名のパネラーにより行い、アントシアニン系統は下線で示した。

○九系 383 (令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 19211-2
- 2) 交配組合せ
九系 361 (母) × 九州 188 号 (父)
2019 年交配。2020 年以降選抜および育成。
- 3) 用途 低温糊化性でん粉原料用

2. 特性の概要

- 1) でん粉の糊化開始温度は「こなみずき」並みに低く、低温糊化性の系統である。
- 2) いもの形状は“楕円形”で、皮色は“白”、肉色は“白”、条溝は“微”、裂開および皮脈は“無”である。いもの外観は“やや上”である。
- 3) 欠株率は「こなみずき」より低く、1 株上いも重は「こなみずき」より高く、上いも重は「こなみずき」より高い。切干歩合およびでん粉歩留は「こなみずき」並みである。
- 4) サツマイモ基腐病に対する抵抗性は「こなみずき」より優れると期待される。
- 5) 蒸しいもの肉質は“やや粘”、食味は“やや上”である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性 (5/12-10/3, 施肥量 6 kg/a)

系統名	欠株率 (%)	1株上いも重 (kg/株)	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留 (%)	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	基腐病検定圃場発病割合*	蒸しいもの肉質			でん粉糊化開始温度(°C)
											肉色	肉質	食味	
九系383	6.3	0.797	283	122	35.6	24.2	中	やや上	白	1/8	白	やや粘	やや上	61.70
こなみずき	18.8	0.749	232	100	35.2	24.0	中	中	白	3/8, 5/8	白	中	やや下	58.95
シロユタカ	8.3	0.713	248	107	36.7	25.8	中	中	白(桃)	3/8, 0/8	白	粉	中	77.90
コガネガン	24.0	0.821	238	103	34.3	23.4	中	やや下	黄白	1/8, 3/8	黄白	やや粉	中	77.30
こないしん	0.0	1.229	468	202	36.1	25.0	良	上	茶橙	0/8, 0/8	淡黄白	粉	やや下	77.45

*) 2区供試したものは各区の結果をそれぞれ記載した

○九系 384 (令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 19256-4
- 2) 交配組合せ
こないしん (母) × コガネセンガン (父)
2019 年交配。2020 年以降選抜および育成。
- 3) 用途 焼酎・でん粉原料用

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は“卵形”で、皮色は“黄白”、肉色は“黄白”、目の深浅は“深”、条溝は“微”、裂開および皮脈は“無”である。いもの外観は“中”である。
- 2) 欠株率は「コガネセンガン」より低く、1 株上いも重は「コガネセンガン」より高く、上いも重は「コガネセンガン」より高い。切干歩合およびでん粉歩留は「コガネセンガン」より高い。
- 3) サツマイモ基腐病に対する抵抗性は「シロユタカ」以上に優れると期待される。
- 4) 蒸しいもの肉質は“粉”、食味は“中”である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性 (5/12-10/3, 施肥量 6 kg/a)

系統名	欠株率 (%)	1株上いも重 (kg/株)	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留り (%)	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	基腐病検定圃場発病割合*	蒸しいもの			でん粉糊化開始温度(℃)
											肉色	肉質	食味	
九系384	2.1	1.143	426	179	37.1	25.4	竹良	中	黄白	0/8	淡黄白	粉	中	76.35
コガネセンガン	24.0	0.821	238	100	34.3	23.4	中	ヤ下	黄白	1/8, 3/8	黄白	ヤ粉	中	77.30
シロユタカ	8.3	0.713	248	104	36.7	25.8	中	中	白(桃)	3/8, 0/8	白	粉	中	77.90
こないしん	0.0	1.229	468	197	36.1	25.0	良	上	茶橙	0/8, 0/8	淡黄白	粉	ヤ下	77.45

*) 2区供試したものは各区の結果をそれぞれ記載した

○九系 385(令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 19174-1
- 2) 交配組合せ
九系 14259-13(母) × G1526-13(父)
2019 年交配、2020 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 加工原料用

2. 特性の概要

- 1) いもの肉色は赤紫であり、アヤマラ サキなど既存の紫肉品種と異なる。
いもの外観はやや上である。
- 2) 上いも重は 271kg/a であり、アヤマラ サキ比で 114%と多収である。
1 株上いも数が少なく、上いも 1 個重が大きい。
切干歩合はアヤマラ サキやコガネセンガよりやや低い。
- 3) サツマイモ基腐病抵抗性はやや強である。
- 4) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナネグサレセンチュウ抵抗性は中である。
- 5) 蒸しいもの肉質は中、繊維はやや少、食味は中である。

表1. 生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いも			サツマイモ基腐病抵抗性	センチュウ抵抗性		蒸しいも		
						皮色	肉色	外観		ネコブ	ネグサレ	肉質	繊維	食味
九系385	271	114	32.8	279	2.7	紫赤	赤紫	やや上	やや強	強	中	中	やや少	中
アヤマラ サキ	237	100	34.5	164	4.2	紫	紫	中	中	やや弱	中	中	少	やや下
コガネセンガ	289	122	34.3	164	5.1	黄白	黄	やや下	やや弱	やや弱	弱	やや粉	少	やや良

○九系 386(令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 19174-7
- 2) 交配組合せ
九系 14259-13(母) × G1526-13(父)
2019 年交配、2020 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 焼酎原料用、加工原料用(チップ、けんぴ等)

2. 特性の概要

- 1) いもの肉色は紫赤であり、アヤマラ サキなど既存の紫肉品種と異なる。
いもの外観は中である。
- 2) 上いも重は 289kg/a であり、アヤマラ サキ比で 122%と多収である。
切干歩合はアヤマラ サキやコガネセンガより高い。
- 3) サツマイモ基腐病抵抗性は中～やや強である。
- 4) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミミネグサレセンチュウ抵抗性は中である。
- 5) 蒸しいもの肉質はやや粉、繊維はやや少、食味は中である。

表1. 生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いも			サツマイモ基腐病抵抗性	センチュウ抵抗性		蒸しいも		
						皮色	肉色	外観		ネコブ	ネグサレ	肉質	繊維	食味
九系386	289	122	38.1	165	4.8	紫赤	赤紫	中	中～やや強	強	中	やや粉	やや少	中
アヤマラ サキ	237	100	34.5	164	4.2	紫	紫	中	中	やや弱	中	中	少	やや下
コガネセンガン	289	122	34.3	164	5.1	黄白	黄	やや下	やや弱	やや弱	弱	やや粉	少	やや良